

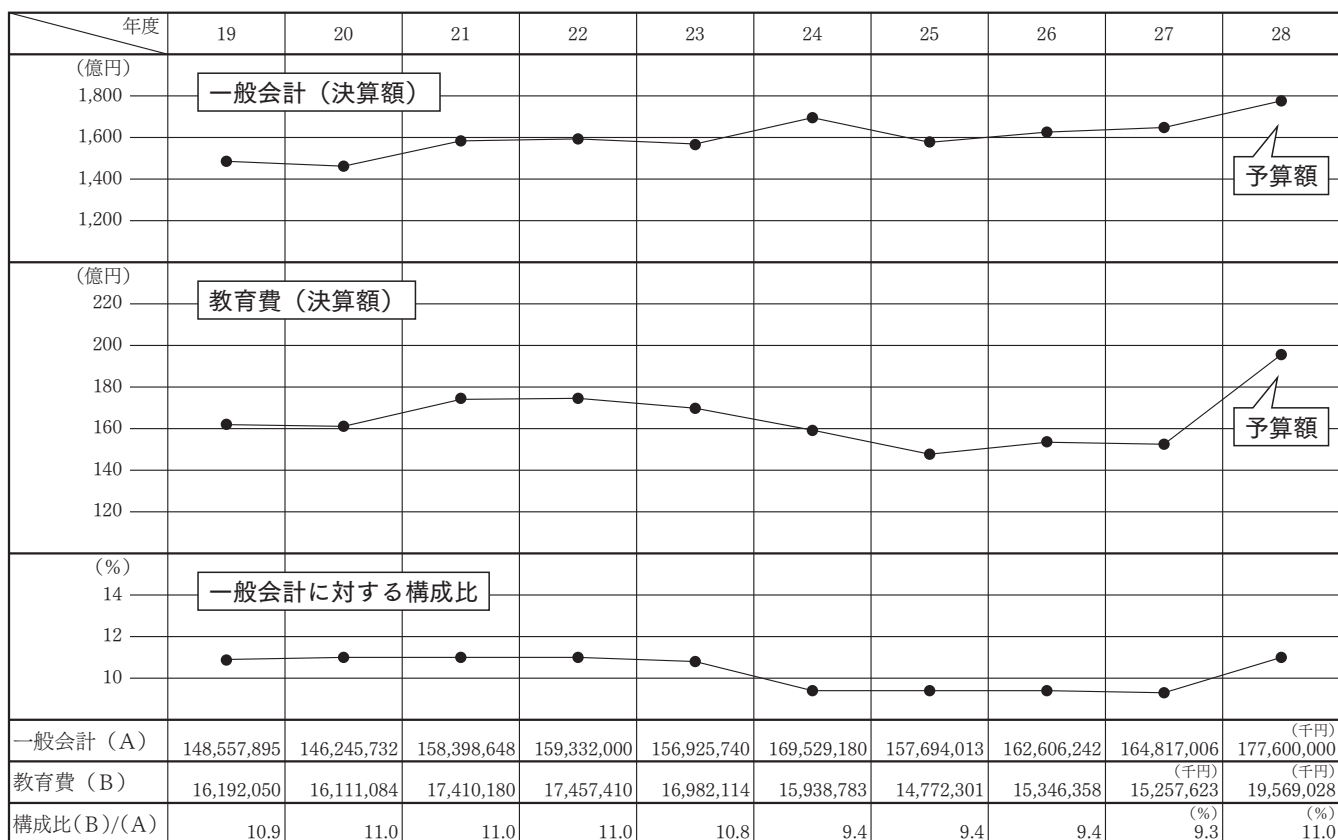
# 教育財政

## 1 平成28年度 教育委員会重点事業

(単位：千円)

事業名	事業費	主 内 容	担当課
小中学校適正配置計画事業	545	優先順位1に位置付けている碩田中学校区については、本市初となる施設一体型小中一貫教育校の開校準備を円滑に推進するため、碩田中学校区新設校開校準備委員会を組織して検討を進めており、平成29年4月の開校を目指す。 優先順位2に位置付けている神崎中学校区及び野津原中学校区については、平成27年度にそれぞれの校区の実施計画を策定しており、平成28年度以降は、新たな組織を2年間組織し、統合校の運営や統合準備に係る協議を行う。 また、優先順位3に位置付けている校区については、校区の状況に応じて関係者との意見交換等を行う。	教育企画課
幼児教育振興計画推進事業	37,203	子ども・子育て支援新制度が実施され、幼児期の教育に関する制度や給付のあり方が大きく変わる中、「大分市幼児教育振興計画」及び平成26年度に策定した「新制度開始に当たっての幼児教育の実施方針」に沿って、幼保小の連携、子育て支援事業、多年齢保育の拡大、幼稚園と保育所の一元化の推進、私立幼稚園子育て支援保育利用者補助事業、市立幼稚園における一時預かり事業の試行等の取り組みを実施し、幼児教育の充実を図る。	教育企画課
未来自分創造資金事業	2,750	高校に入学する中学校3年生及び高校生を対象とした贈与型奨学資金で、高校入学時に10万円、進級(卒業)時に5万円を贈与する。	教育企画課
教科指導マイスター派遣事業	14,249	経験豊富で実績のある退職教員を「教科指導員」として、各中学校に派遣し、教科指導に関する指導・助言を行い、教員の授業力を向上させることにより、生徒の学力の定着・向上を図る。	学校教育課
いじめ・不登校等未然防止対策事業	7,880	「Hyper-QU検査(心理検査)」を児童生徒に実施し、それにより得られたデータを活用することで、児童生徒の状態や学級の課題を客観的に把握し、以後の生徒指導や学級運営に役立て、いじめや不登校の未然防止を図る。	学校教育課
碩田中学校区新設校施設整備事業	5,108,271	小中学校適正配置基本計画に基づき、碩田中学校区内3小学校の統合を行い、施設一体型小中一貫教育校を創設することにより、生きる力をより効果的に育成するための環境を整備する。平成29年4月に義務教育学校である「大分市立碩田学園」として開校予定。	学校施設課
小中学校空調設備整備事業	18,216	児童や生徒に生理的、心理的に負担をかけない快適な教育環境は、学習面や健康面において効果があると考えていることから、普通教室に空調機を設置し、児童生徒の学習環境の改善を図る。	学校施設課
大在小学校施設整備事業	117,000	校舎の耐震診断の結果や耐用年数、児童数の推移等を総合的に勘案し、校舎等の改築を行うことで、施設の機能充実と教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
大在中学校施設整備事業	54,500	平成22年度の新南校舎完成に引き続き、北西校舎についても耐震診断結果や耐用年数、今後さらに増加する見込である児童数、校舎全体の状態等を総合的に勘案し、校舎の改築を行うことで、教育環境の整備・充実を図る。	学校施設課
幼稚園ホール室空調機設置事業	28,600	市立幼稚園において、日常の教育活動や各種行事が行われるホール室に空調機を設置することにより、教育環境の向上を図る。	学校施設課
大分っ子体カアップわくわく事業	2,762	体力・運動能力調査の分析において低い傾向にあるスピード・全身持久力・瞬発力の体力要素で構成される陸上運動・器械運動・体づくり運動の3領域の専門知識を持ったスポーツ人材を派遣し、体育授業を充実させることにより、体力の向上を図る。	スポーツ・健康教育課
運動部活動総合活性化事業	6,953	新たに設置した「大分市立中学校運動部活動外部指導者人材バンク」を専門的な指導者がいない学校が活用することにより、運動部活動の実施体制の整備を図るとともに、外部指導者への研修会、トップアスリート等による実技講習会や講演会を開催することで競技力・資質の向上を図り、総合的に部活動の活性化をめざす。	スポーツ・健康教育課
おおいたナイトスクール事業	3,300	大分市内居住者、または市内に勤務する人で、様々な理由で中学校に行けなかった人、また、小学校高学年から中学校程度の学習内容を学びたいという人に対して、学習の機会を提供する。	社会教育課
大友氏遺跡保存整備事業	1,767,427	わが国の中世を代表する貴重な歴史遺産である大友氏遺跡の保護・保存・活用を図る。 ・史跡の保存・整備を目的とした土地買上げ ・国指定史跡「大友氏遺跡」(大友氏館跡 中心建物部分)の確認調査 ・大友氏館庭園跡基本設計作成	文化財課
スクールソーシャルワーカー活用事業	45,447	不登校をはじめ、いじめ、暴力行為、児童虐待など生徒指導上の課題への対応が求められる中、行政や関係機関と連携した相談活動など包括的な支援を行うため、スクールソーシャルワーカーを計画的に配置し、児童生徒の置かれた様々な環境に働きかけるとともに、学校における教育相談体制の整備、充実を図る。	大分市教育センター
まちなかアートフルロード推進事業	7,000	多くの賑わいが創出されている中心市街地(まちなか)をアートでも楽しみ、その賑わい効果を市美術館まで誘引するとともに、「アートのまち・大分」を市内外へアピールする。 【平成28年度の主な取組】 ・まちなかアート遊園地 ・県立美術館連携企画「生誕110年 佐藤敬展」	美術振興課

## 2 教育費の推移

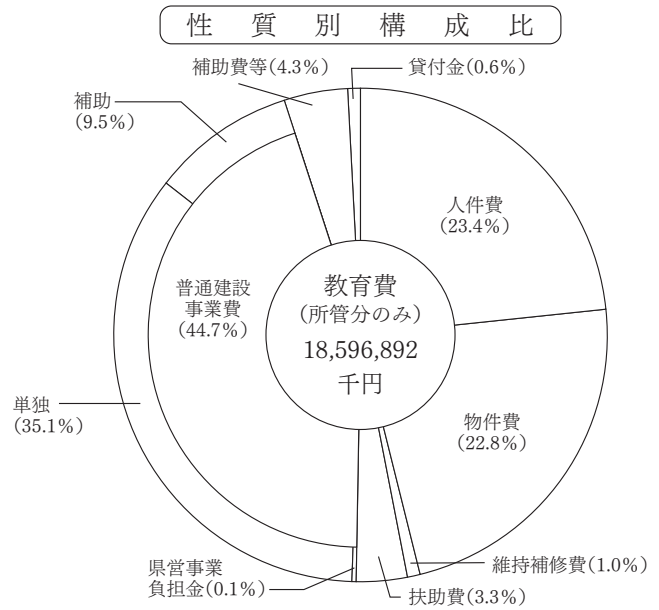
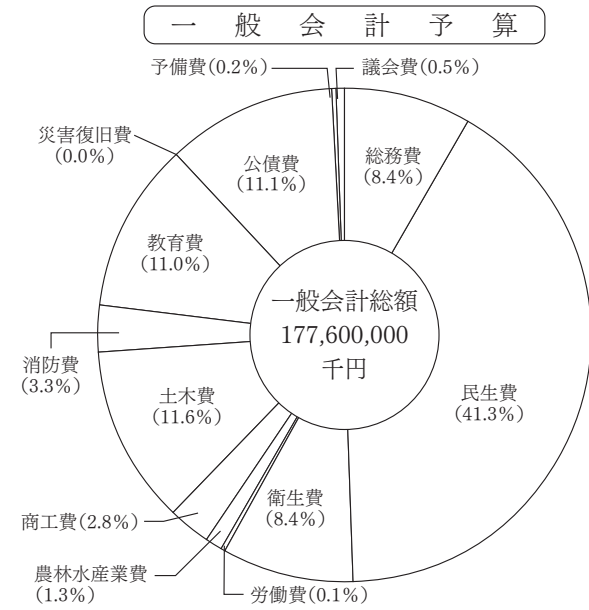


## 3 平成28年度教育費予算概要

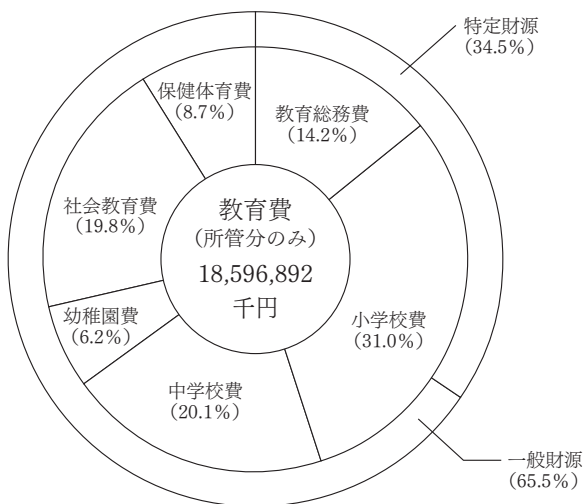
### (1) 費目別予算額 (10款 教育費)

項	目	予算額(千円)	項	目	予算額(千円)
1 教育総務費	1 委員会費	9,129	5 社会教育費	1 社会教育総務費	177,091
	2 事務局費	1,640,306		2 文化財保護費	2,153,460
	3 教育指導費	433,466		3 エスベランサ・コレジオ費	42,335
	4 教職員研修費	544,539		4 公民館費(教育委員会所管外)	972,136
	5 教育施設整備費	18,216		5 青少年費	9,704
	計	2,645,656		6 少年自然の家費	208,845
2 小学校費	1 学校管理費	2,276,640		7 情報学習センター費	40,232
	2 教育振興費	361,230		8 歴史資料館費	131,279
	3 学校建設費	3,117,071		9 市民図書館費	324,875
	計	5,754,941		10 美術館費	481,349
3 中学校費	1 学校管理費	1,120,380		11 アートプラザ費	80,842
	2 教育振興費	338,916		12 海星館費	27,153
	3 学校建設費	2,280,700		13 いまいち山荘費	9,867
	計	3,739,996		計	4,659,168
4 幼稚園費	1 幼稚園費	1,160,373	6 保健体育費	1 保健体育総務費	194,695
	計	1,160,373		2 体育振興費	120,075
		3 学校保健費		76,148	
		4 体育施設管理費		244,871	
		5 体育施設整備費		77,511	
		6 温水プール費		48,419	
		7 南大分体育館費		130,829	
		8 学校給食共同調理場費		595,562	
		9 学校給食費		120,784	
		計	1,608,894		
			10款 教育費	合計	19,569,028
				合計(所管分のみ)	18,596,892

(2) 費目別構成比



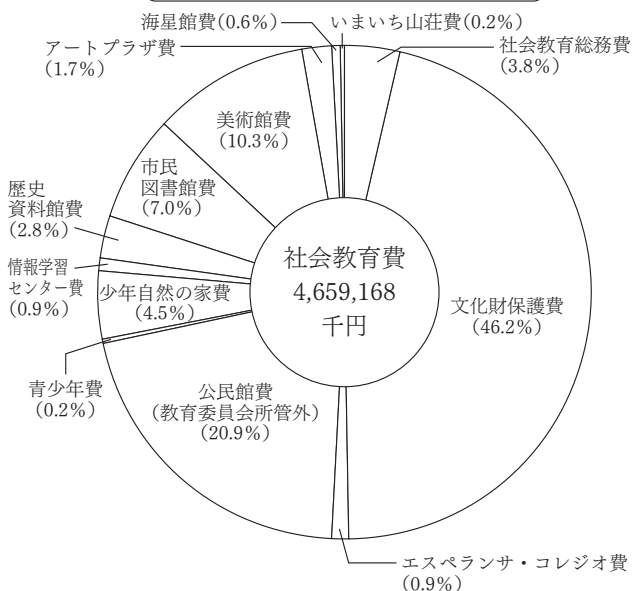
**財源別・事業別構成比**



**学校費構成比**



**社会教育費構成比**



**保健体育費構成比**

